



MAZDA ROADSTER RF

Be a driver.







Photo: (P05-06) VS Terracotta Selection (AT車) 海外仕様車をベースに一部画像を加工しています。 Body Color: マシーングレープレミアムメタリック *日本仕様車はP15~20をご覧ください。





あなたにとって、ロードスターとは、どんなクルマですか。

心地いい風を受けて、アクセルを踏み、ハンドルを切るだけで、自然と笑みがこぼれる。毎日走っている道でも、いつも新鮮に感じて、どれだけ運転しても飽きることがない。仕事へ向かう時にも、誰かと旅行へ行く時にも、ひとりでワインディングロードを走る時にも。景色のすべてが、鮮やかに見えて「このままだこまでも走って行きたい」。そう思わずにはられない。私たちにとって、ロードスターは、そんなクルマです。改めて、あなたにとって、ロードスターとは、どんなクルマですか。

マツダは、そんな風にひとりひとりの方が思い描くロードスターを大切にしながら、よりロードスターとの一体感が得られる新しい技術を開発しました。いつもの道を走って、買い物へ出かけたり、ちょっとした交差点を曲がったり、そんな日常シーンでの楽しさはそのままに、ロードスターを元気に走らせたいワインディングロードなどでは、地面に吸いつくような接地感を生むことで、さらに気持ちよく駆け抜けられるようになりました。ロードスターが持っている“走る能力”を、最大限に引き出す技術。それが、キネマティック・ポスチャー・コントロール(KPC)です。

私たちは、常にロードスターの最高のかたちを求めて開発に取り組んできました。ロードスターらしい軽快感あふれる走りや、クルマから伝わる豊かなインフォメーションはそのままに、「さらに車速やGが高い領域でも、ロードスターを意のままに走らせる楽しさを存分に味わってほしい」、そんな思いで開発したのがKPCです。いつもの道から、ニュルブルクリンクのような険しい道まで、文字通り、どんな道でも楽しく気持ちよく走れるように作り込みました。まるでロードスターに魂が宿り、道の状況や自らの動きを理解して、ドライバーがもっと運転を楽しめるように息を合わせてくれる。そんな風に、ドライバーとロードスターの心が通い合い、さらに人馬一体を感じられる技術です。

ロードスターを進化させるにあたって、私たちはいつも「だれもが、しあわせになる。」ことを大切に考えてきました。そして、その思いを、今の時代だけではなく、これから続く未来でも守っていくために。私たちはこれからも挑戦し続けます。ロードスターがロードスターらしくあるために。そして、あなたにとってのロードスターが、ずっと変わらずにあるために。

DRIVING POSITION

事故につながる疲労や誤操作を減らす。

[ドライバーの疲労を軽減し、瞬時に正しい動作を確保する]
ドライビングポジション&ペダルレイアウト



クルマとまっすぐ向き合ってこそ、クルマとの対話が弾む

シートに座って自然に足を伸ばせば、そこにペダルがある。ステアリングを握って自然に左腕を下ろせば、そこにシフトノブがある。ステアリング位置を調整するチルト&テレスコピック機能や、シート前端の高さを調節できるサポート機能と組み合わせることで、適切な運転姿勢を取れるようにしました。まっすぐに前を向いてクルマと一体になる。ロードスター RFとの対話は、ここから始まります。

ドライビングポジション調節の精度を高める

チルト&テレスコピック機能を採用

ステアリングの調節機構に、上下約42mmのチルト機能に加えて前後約30mmのテレスコピック機能を採用。きめ細かなポジション調節を可能として、クルマとの一体感をさらに深めます。

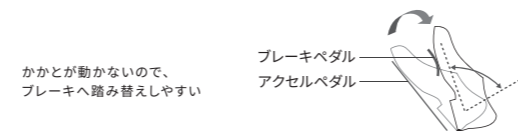
道の先も、クルマの動きも見える

フロントピラーを車両後方に移動することで確保した、上下左右に広い前方視界。走行中のクルマの挙動を直感的に認識しやすい、力強く盛り上がったフロントフェンダーとボンネットの造形。これらの工夫は、進行方向の状況が確認しやすく、さまざまな道で意のままの走りを安心して楽しめる運転視界をつくり上げるためのこだわりです。

アクセルとブレーキの踏み替えがしやすい

オルガン式アクセルペダル

足の動きとペダルの動きが一致するオルガン式アクセルペダルは、かかとの位置がずれにくいいため、アクセルとブレーキの踏み替え時に足首に余計な負担がかからず、より自然に踏み替えることができます。



オルガン式アクセルペダル

*イラストは機能説明のイメージです。

*画像はイメージです。

HUMAN MACHINE INTERFACE

[運転に集中しながら、必要な情報を逃さない]

ヘッズアップコックピット

1. 意識が離れることを防止

視線移動の少ないドライバーの正面のゾーンに走行情報を配置。運転に必要な情報とそれ以外を明確にすることで、不要なものに意識を奪われないようなレイアウトに。

2. 目が離れることを防止

視界の妨げにならないよう、上方に7インチWVGAセンターディスプレイを配置。3連メーター左側のマルチインフォメーションディスプレイ(MID)には、視認性にこだわった4.6インチのTFTカラー液晶を採用。

3. 手が離れることを防止

センターディスプレイはタッチパネルに加えコマンダーコントロールでも操作できるため、手元を見ることなく、安全に情報操作が可能。



MAZDA CONNECT

人とクルマ、そして外の世界とつながる「マツダ コネクト」

「マツダ コネクト」はソフトウェアをアップデートでき、つねに最新のサービスを利用できるコネクティビティシステム。走行中でも、インターネットラジオの受信*1やハンズフリー通話*2など、便利で楽しい多彩な機能が安全に操作できます。

<標準装備>

■Navigation(ナビゲーション)*3

米国の「GPS」に加えて、日本の準天頂衛星システム「みちびき」およびロシアの衛星測位システム「グロナス」に対応することにより、さまざまな時間や場所において自車位置を測位することが可能になりました。さらに、SBAS*4からのデータを活用することで測位精度も向上。これらによって、自車の現在位置をより高精度に地図画面に表示します。

*4 SBAS:Satellite-Based Augmentation System(衛星航法補強システム) 静止衛星から配信される測位衛星の誤差補正情報を利用して、位置精度を高めるシステムの国際規格。

■Apple CarPlay

Apple CarPlayは車両のオーディオでiPhoneを操作して、通話、メッセージの送受信や、音楽を聴いたり、マップで目的地を調べることができます。また、Siriによる音声操作が可能です。

*Apple CarPlay、iPhone、Siriは、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
*iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。
*一部対応していない機種がございます。対応機種について詳しくはこちらをご確認ください。
<https://www.apple.com/jp/ios/carplay/>
*Apple CarPlayを使用するためにはUSBケーブルが必要です。

■Android Auto™

Android Auto™とは、車両のオーディオでAndroid™スマートフォンを操作できるアプリケーションです。電話、メッセージ、音楽、マップなどAndroid Auto™対応のコンテンツを車両のオーディオで使用できます。

*Google、Android、Android Autoは、Google LLCの登録商標です。
*一部対応していない機種がございます。対応機種について詳しくはこちらをご確認ください。
<https://support.google.com/androidauto>
*Android Auto™を使用するためにはUSBケーブルが必要です。

*1 お客様のスマートフォンとBluetooth®の接続が必要です。予めAha™アプリのダウンロードが必要です。(無料) *2 お客様のスマートフォンまたは携帯電話の接続が必要です。 *3 ショップオプションのナビゲーション用SDカードPLUSをご購入いただく、ナビゲーションを機能させることができます。地図データは3年間無料更新付(年1回更新)。走行中は安全上の理由から、一部機能およびタッチパネルの操作に制限がかかります。
*地図データ更新は、インターネットを通じてお客様ご自身で更新いただけます。通信費はお客様のご負担となります。必要なPC環境などの詳細は、次のWEBサイトをご確認ください。<http://mazda.map-update.jp/>
*スマートフォンの機種によっては対応できないものもございます。対応機種については、マツダ コネクト専用サイトをご覧ください。<https://infotainment.mazdahandsfree.com/home?language=jp-JP> *画像は点灯状態を演出しています。*モニター画面はハメ込み合成です。

新技術KINEMATIC POSTURE CONTROL (KPC) (キネマティック・ポスチャー・コントロール)

キネマティック・ポスチャー・コントロール (KPC) は、日常域でスムーズに動くロードスターのサスペンション構造を活かしながら、ハイスピードのコーナリングにおいても、より一体感のある安定した旋回姿勢を実現する、ロードスターならではの技術です。ロードスターのリアサスペンションは、ブレーキをかけることで車体を引き下げる「アンチリフト力」が発生する構造になっています。KPCでは、このサスペンションの特性を最大限に活かし、Gが強めにかかるようなコーナリングの際にリアの内輪側をわずかに制動することで、ロールを抑制しながら車体を引き下げて姿勢を安定させます。しかも、KPCによる重量増加は1グラムもありません。

特に、タイトコーナーや荒れた路面などで、その性能は顕著に現れます。これまでは車体が大きく傾いていたシーンでも、KPCによってクルマが地面に吸い付くように安定します。これによって接地感が高まり、ドライバーはより安心してアクセルを踏み込めるようになります。さらに、ハイスピードのコーナリングシーンにおいても、KPCの効果によって車体の浮き上がりが抑えられるため、ドライバーだけでなく助手席に乗っている方にも安心感の高い乗り心地を提供します。

KPCは、後輪の左右の速度差から旋回状態をリアルタイムに検知し、これに応じてリニアに作動を強めて、適切な姿勢安定化の効果を発揮します。つまり、日常域ではこれまでと変わらない、ロードスターらしいリラックスした軽快な挙動を保ちつつ、ハードな走行になればなるほど、ロードスター自身が後ろ脚の神経を研ぎ澄まし、自らの旋回姿勢を上手に整えるのです。その結果、これまでよりも幅広いドライビングシーンにおいて、ロードスター本来のポテンシャルを最大限に活かした走りを体感することができます。



*画像は説明用のイメージです。

上質へ向かう、SKYACTIV TECHNOLOGY。

世界でいちばん走りを楽しいてもらえるクルマをつくりたい。

ロードスター RFの全身には、マツダのその思いが満ちています。

追求したのは、力強さと気持ちよさ、そして上質さ。すべての性能を磨き上げ、

「人馬一体」の走りの楽しさを、さらに深く、質感高く研ぎ澄ました。

SKYACTIV-G 2.0

余裕のパフォーマンスを楽しめる2.0Lエンジン

発進から高速走行まで、さまざまなシーンで力強く爽快な走りを楽しめるSKYACTIV-G 2.0。7,500rpmのトップエンド、全域で発揮できる力強いトルクなどにより、どのギアでも気持ちよくスムーズに加速でき、その加速がどこまでも続いていくような伸び感を実現しています。同時にアクセルレスポンスとコントロール性、実用燃費の向上に注力。さらにはエンジンサウンドの爽快感にも徹底的にこだわり抜くなど、ロードスター RFならではの品質と楽しさに満ちた人馬一体の走りを、心ゆくまで味わえるエンジンに仕上げました。

<標準装備>

SKYACTIV-CHASSIS

上質な乗り味を磨いたシャシー

フロント・ダブルウィッシュボーン式、リア・マルチリンク式のサスペンションは、専用のセッティングを採用してストローク感と操舵感を最適化し、上質な乗り味を実現。さらに、全車に採用した大径17インチタイヤやダンパーに施した専用チューニングなどが、優れたグリップ感をもたらします。

<標準装備>

SKYACTIV-BODY

数値ではなく「人」を指標としたボディ剛性

単純に剛性を高めるのではなく、「人間がどう感じるか」を指標として高い剛性感としなやかな乗り味の両立にこだわりました。ロードスター RF専用のトンネルメンバーを設定し、車体特性をサスペンションと併せて最適化するなど、ボディに施した綿密なつくり込みが、上質な人馬一体感を支えています。

<標準装備>

SKYACTIV-MT

唯一無二のシフトフィールを追求

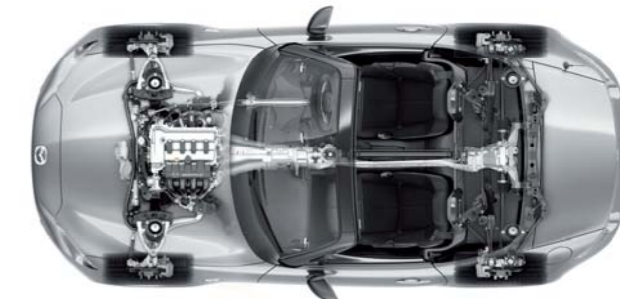
手首の返しだけで正確に操作できるショートストロークはもちろんのこと、確かな手応えと軽快さ、なめらかさを感じられるシフトフィールを実現しています。

<MT全車>

意のままの走りを楽しむ6速AT

シフトフィールのダイレクト感と優れた燃費性能を実現したロードスター専用の6速AT。ロードスター RFではダイレクト感のさらなる造り込みを行いました。意のままの走りをサポートするステアリングシフトスイッチと「ドライブセレクション」を備えています。

<AT全車>



*画像はイメージです。

ドライブセレクション

シフトレバー手前のスイッチを「SPORT」モードにすると、出力特性や変速タイミングの制御、変速スピードが変わり、アクセル操作に対して力強い加速を発揮。スポーティな走りはもちろん、交通量の多い道での合流などでもドライバーの意図に沿ったスピードコントロールが可能です。

<AT全車>

かつてない発想が生んだスタイル、上質なオープンエア感覚。

誰もが心に描くスポーツカーの美しさと、誰もが憧れるオープンの楽しさを突き詰めていったら、想像を超える心地いい新しい走りの世界が待っていた。
開放的なのにまるで空気に包まれているかのような、ロードスター RFのオープンエア感覚。

開放感と包まれ感の上質なハーモニー

オープン時にはフロントルーフ / ミドルルーフとバックウィンドーが格納され、リアルーフだけがボディ上に残る。かつてないこのスタイルが、オープンの開放感と安心できる包まれ感を同時に楽しめるコクピット空間を実現。そして、リアルーフ形状の最適化やクリアタイプのエアロボードなどが室内への風の巻き込みを抑え、空気に穏やかに包まれて走る、これまでにない上質なオープンエア感覚を支えています。

人を魅了する、世界最速レベル*の開閉アクション

トップの開閉は、フロントコンソールに設けたスイッチの操作だけで完結。トップロックの操作も不要です。そして、3つのルーフとバックウィンドーを連携させ効率よく動かすことで実現した、見る人を魅了する美しくなめらかな動き。さらに、ルーフを開閉する所作さえ美しい。そうした美しさへのこだわりの結果、世界最速レベル*の開閉アクションが生まれました。

※2018年4月現在の市販電動ハードトップ車として(マツダ調べ)

アニメーションなどでルーフの動きを表示

3連メーターの4.6インチTFTカラー液晶にルーフ開閉状態を表示。実際のルーフの動きにリンクさせたアニメーション、テキストでの説明、作動完了までの時間を示すプログレスバーなどにより、ルーフの開閉状態をわかりやすくドライバーに伝えます。

人間が気持ちいいと感じる静かさを追求

トップを閉めると、オープンボディであることを忘れる上質な静かさに包まれる。それがロードスター RFのコクピット。吸音・遮音材などをきめ細かく配するとともに、コクピット内で聞こえる音のバランスを整えることで、単なる数値では測れない質感の高さを実現しました。オープン時についても風の流れをきめ細かくコントロールし、人が実感できる静かさを追求しています。

2トーンルーフ(ピアノブラック)

ボディとのソリッドな一体感が精悍な印象のボディ同色ルーフに加え、フロントルーフ / ミドルルーフをピアノブラックとした2トーンルーフをメーカーセットオプションで設定しました。ルーフ部をブラックアウトすることでアーチ状のルーフラインが際立ち、よりエレガントな雰囲気醸し出すとともに、クローズ時にもオープンカーであることをさりげなく主張。オープン / クローズの二面性をより上質に、おしゃれに表現します。

<対象グレードは別冊のTechnical Informationをご確認ください>

*ボディカラーがジェットブラックマイカの場合は、2トーンルーフは選択できません。



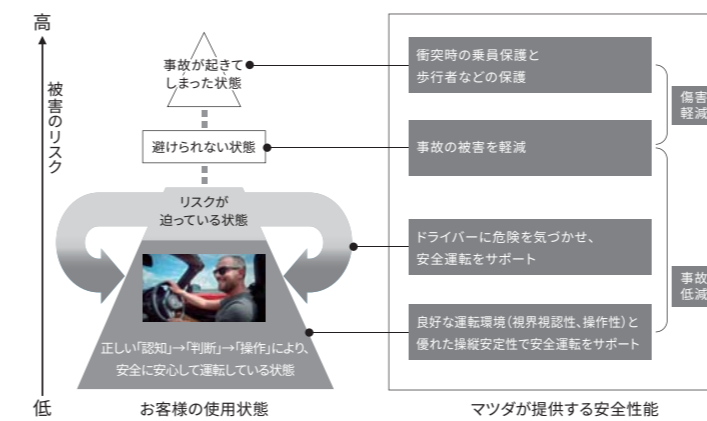
MAZDA PROACTIVE SAFETY

乗る人すべての安心と安全、そして楽しさのために

目前に迫った事故を避けるための被害軽減ブレーキは、今や、どんな自動車にも不可欠な安全技術になりました。しかしマツダは、それだけで満足はしません。危険な状況になってからそれに対処するのではなく、事故や危険につながる、もっともっと前の段階から、安全について考え、設計する。それによって、ドライバーが安心して運転できるように。そして、クルマに乗る人が走る歓びを思う存分満喫できるように。マツダ・プロアクティブ・セーフティ。これが、マツダの安全に対する独自の考え方です。

マツダの安全思想

MAZDA PROACTIVE SAFETY



*安全装備に関する詳細は、別冊のTechnical Informationをご覧ください。

i-ACTIVSENSE

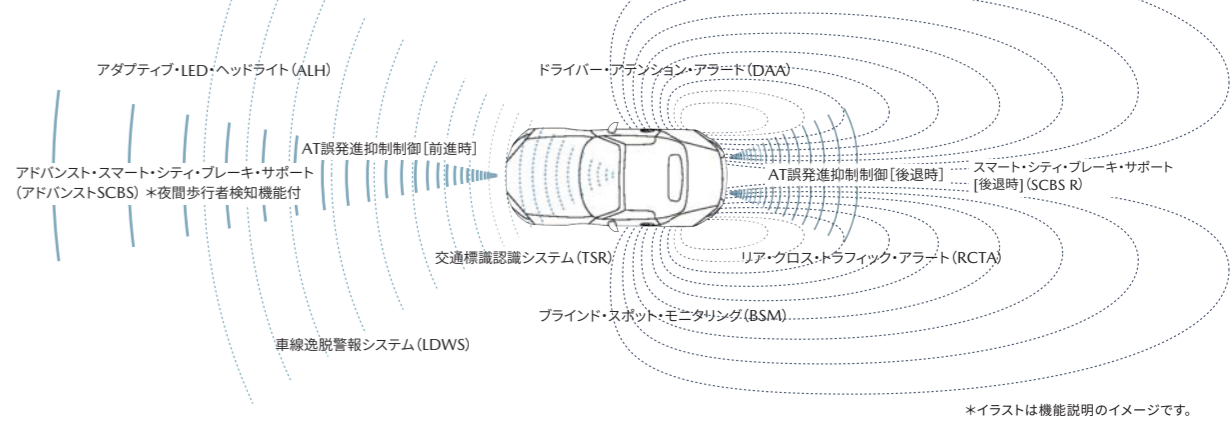




Photo:VS Terracotta Selection Body Color:プラチナクォーツメタリック

SKYACTIV-G 2.0

VS

メーカー希望小売価格（）内消費税抜き価格

2WD (FR) **¥3,823,600**
6MT (¥3,476,000)

2WD (FR) **¥3,851,100**
6EC-AT (¥3,501,000)

VS White Selection

メーカー希望小売価格（）内消費税抜き価格

2WD (FR) **¥3,864,300**
6MT (¥3,513,000)

2WD (FR) **¥3,891,800**
6EC-AT (¥3,538,000)

VS Terracotta Selection

メーカー希望小売価格（）内消費税抜き価格

2WD (FR) **¥3,864,300**
6MT (¥3,513,000)

2WD (FR) **¥3,891,800**
6EC-AT (¥3,538,000)

GRADE CHART ▶



VS



Photo:VS (AT車) Seat:レザー(ブラック)^{※1}

VS White Selection



Photo:VS White Selection (AT車) Seat:ナッパレザー(ピュアホワイト)^{※2}

VS Terracotta Selection



Photo:VS Terracotta Selection (AT車) Seat:ナッパレザー(テラコッタ)^{※2}

■別途リサイクル料金が10,740円必要となります。■本カタログに記載の価格はメーカー希望小売価格(消費税10%込み)です。価格については販売会社が独自に定めておりますので、詳しくは各販売会社におたずねください。

また、保険料、税金(消費税を除く)、登録などに伴う諸費用や各販売会社でセットする付属品の費用は別途申し受けます。

■記載の価格には、パンク修理キット、工具(ホイールレンチ、けん引フック)が含まれています(ジャッキは含まれておりません。シヨップオプションの「ジャッキセット」としてご用意しております)。

※1 シート背もたれの前面、サイドサポート部内側、シート座面、ヘッドレスト前面に本革を使用しています。

※2 シート背もたれの前面、サイドサポート部内側、シート座面、ヘッドレスト前面にナッパレザーを使用しています。

●寒冷地仕様を特に設定しておりません。全車寒冷地を考慮した仕様となっております。*インテリアの画像は点灯状態を演出しています。*モニター画面はハメ込み合成です。



Photo:RS Body Color:ソウルレッドクリスタルメタリック*

GRADE CHART ▶



SKYACTIV-G 2.0

RS

メーカー希望小売価格 ()内消費税抜き価格

2WD (FR) **¥3,988,600**
6MT (¥3,626,000)

- 別途リサイクル料金が10,740円必要となります。■本カタログに記載の価格はメーカー希望小売価格(消費税10%込み)です。価格については販売会社が独自に定めておりますので、詳しくは各販売会社におたずねください。また、保険料、税金(消費税を除く)、登録などに伴う諸費用や各販売会社でセットする付属品の費用は別途申し受けます。
- 記載の価格には、パンク修理キット、工具(ホイールレンチ、けん引フック)が含まれています(ジャッキは含まれておりません。ショッポオプションの「ジャッキセット」としてご用意しております)。



※ソウルレッドクリスタルメタリックは特別塗装色のため、メーカー希望小売価格66,000円(消費税抜き価格60,000円)高となります。
●寒冷地仕様を特に設定しておりません。全車寒冷地を考慮した仕様となっております。*インテリアの画像は点灯状態を演出しています。*モニター画面はハメ込み合成です。

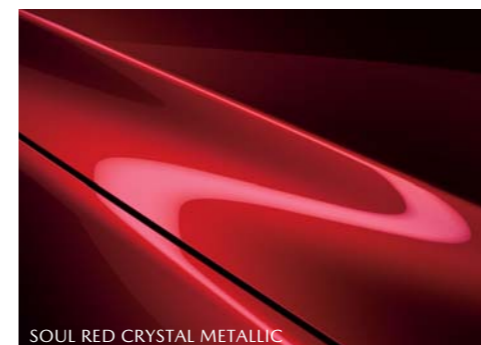


Photo:S(MT車) Body Color:スノーフレイクホワイトパールマイカ*



BODY COLORS

*掲載の画像は撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。



SOUL RED CRYSTAL METALLIC
ソウルレッドクリスタルメタリック^{※1}



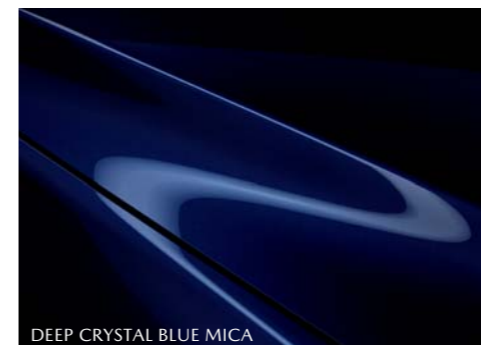
MACHINE GRAY PREMIUM METALLIC
マシーングレープレミアムメタリック^{※2}



ZIRCON SAND METALLIC
ジルコンサンドメタリック



JET BLACK MICA
ジェットブラックマイカ
*ボディカラーがジェットブラックマイカの場合は、2トーンルーフは選択できません。



DEEP CRYSTAL BLUE MICA
ディープクリスタルブルーマイカ



SNOW FLAKE WHITE PEARL MICA
スノーフレイクホワイトパールマイカ^{※3}



PLATINUM QUARTZ METALLIC
プラチナクォーツメタリック

SKYACTIV-G 2.0

S

メーカー希望小売価格 ()内消費税抜き価格

2WD (FR) 6MT **¥3,527,700**
(¥3,207,000)

2WD (FR) 6EC-AT **¥3,555,200**
(¥3,232,000)

GRADE CHART▶



■別途リサイクル料金が10,740円必要となります。■本カタログに記載の価格はメーカー希望小売価格(消費税10%込み)です。価格については販売会社が独自に定めておりますので、詳しくは各販売会社におたずねください。また、保険料、税金(消費税を除く)、登録などに伴う諸費用や各販売会社でセットする付属品の費用は別途申し受けます。

■記載の価格には、パンク修理キット、工具(ホイールレンチ、けん引フック)が含まれています(ジャッキは含まれておりません。ショッポプションの「ジャッキセット」としてご用意しております)。

*スノーフレイクホワイトパールマイカは特別塗装色のため、メーカー希望小売価格33,000円(消費税抜き価格30,000円)高となります。●寒冷地仕様を特に設定しておりません。全車寒冷地を考慮した仕様となっております。*インテリアの画像は点灯状態を演出しています。*モニター画面はハメ込み合成です。

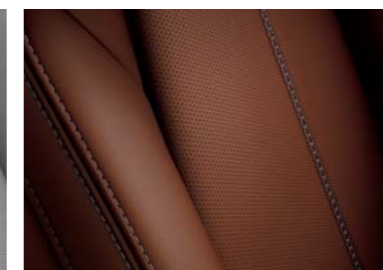
SEAT MATERIALS



レザー(ブラック)^{※4}
VS



ナッパレザー(ビュアホワイト)^{※5}
VS White Selection



ナッパレザー(テラコッタ)^{※5}
VS Terracotta Selection



アルカンターラ[®](ブラック)+ナッパレザー(ブラック)^{※6}
RS



クロス(ブラック)
S

※1 ソウルレッドクリスタルメタリックは特別塗装色のため、メーカー希望小売価格66,000円(消費税抜き価格60,000円)高となります。※2 マシーングレープレミアムメタリックは特別塗装色のため、メーカー希望小売価格55,000円(消費税抜き価格50,000円)高となります。

※3 スノーフレイクホワイトパールマイカは特別塗装色のため、メーカー希望小売価格33,000円(消費税抜き価格30,000円)高となります。※4 シート背もたれの前面、サイドサポート部内側、シート座面、ヘッドレスト前面に本革を使用しています。

※5 シート背もたれの前面、サイドサポート部内側、シート座面、ヘッドレスト前面にナッパレザーを使用しています。※6 シート背もたれの前面、座面の中央にアルカンターラ[®]を使用しています。サイドサポート部内側とヘッドレスト前面にナッパレザーを使用しています。*アルカンターラ[®]はアルカンターラ社の登録商標です。



EQUIPMENT

すべては「人馬一体」を楽しみ、人生を心地よく駆けるために。



■ボーズサウンドシステム (AUDIOPILOT2) + 9スピーカー
 ボーズ社と共同開発したロードスター RF専用のシステムを設定。ヘッドレストにはスピーカーを内蔵し、ボーズ独自のTrueSpaceテクノロジーによる音響チューニングを施しました。耳元にありながら、オープン走行中でも広がりのあるサウンドを楽しめます。さらに、AUDIOPILOT2走行ノイズ補償システムが各種のノイズとオーディオ音が重なったところを自動補正。さまざまな環境で聴きやすいサウンドを実現します。
 <対象グレードは別冊のTechnical Informationをご確認ください>

シートヒーター

座面と背もたれをすばやく暖め、寒い時期のオープン走行時などにも快適な運転環境を提供します。
 <標準装備>



■トランク
マルチボックスを備えた実用的な独立型トランク
 トランク容量は約127L (VDA方式。マルチボックス容量3Lを除く)。航空機持ち込み可能*なキャリーバッグ2個を収納できる、ソフトトップモデル同等の実用的なスペースです。また、マルチボックスは小物の収納などに便利です。
 <標準装備>
 ※55cm×40cm×25cm以内のサイズ



■脱着式カップホルダー
■センターコンソールボックス
脱着式カップホルダー
 助手席側のカップホルダーは、フロントコンソール助手席側またはセンターコンソール後端に設置できます。取り付け部の構造を最適化したことで、脱着のしやすさとしっかり感をより高めました。カップホルダーの素材の一部には、新開発のバイオエンジニアリングプラスチックを採用。環境負荷の低減に貢献するとともに、無塗装でありながら高い品質を実現します。
 <標準装備>

収納スペース

- フロントコンソール：
外部接続ハブ付で携帯電話等を充電しながら置いておけます。
- センターコンソールボックス (リッド付)：
サングラスなどの小物の収納に最適。
- リアコンソールボックス (キー付)：
オープンのままクルマから離れる際にも安心のキー付。
- リアストレージボックス (リッド付 [運転席])：
シートバックの後ろの収納スペース。
 <標準装備>

HERITAGE

世界と分かち合ってきた、ロードスターに乗る「しあわせ」。

1989年の登場以来、ロードスターは「だれもが、しあわせになる」スポーツカーの楽しさを追求し、世界中の人々と喜びを分かち合ってきました。これまでの受賞数は世界で約200、現在の4代目は「2015-2016 日本カー・オブ・ザ・イヤー」などのほか、2016年「ワールド・カー・オブ・ザ・イヤー」「ワールド・カー・デザイン・オブ・ザ・イヤー」をダブル受賞。そして2016年4月には累計生産台数100万台を達成。私たちはこれからもロードスターを通して走る喜びをより多くの人々と分かち合い、マツダならではの楽しさの世界をさらに広げていきます。



*写真は、2019年10月13日マツダの三次試験場で行われたロードスター30周年ミーティングの風景です。

受賞歴

- | | |
|---|---|
| <p>2015年11月 2015年12月 2016年 3月</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●2015-2016 日本自動車殿堂 カーオブザイヤー / 主催 特定非営利活動法人 日本自動車殿堂 ●2015-2016 日本カー・オブ・ザ・イヤー / 主催 日本カー・オブ・ザ・イヤー実行委員会 ●2016 ワールド・カー・オブ・ザ・イヤー / 主催 ワールド・カー・アワーズ(WCA) ●2016 ワールド・カー・デザイン・オブ・ザ・イヤー / 主催 ワールド・カー・アワーズ(WCA) |
|---|---|

愛車と重ねる歳月を、より光り輝くものに。

■残価設定型クレジット マツダスカイプラン

あらかじめ設定した将来の価値(保証*)を据置いて、残りの金額を分割で支払うクレジットプラン。ライフスタイルに合わせてSKYACTIV TECHNOLOGY搭載車が購入できる、新しいクルマの買い方です。



*本クレジットはSKYACTIV TECHNOLOGY搭載車の新車をご購入の方が対象となります。残価分のお支払は、車両の引き渡して代える事が可能です。ただし、引渡し時、お車の使用状態が規定に定められた範囲内の場合に限ります。*詳しくは営業スタッフにおたずねください。

■マツダ自動車保険 スカイプラス

ボディリペア修正(バンパー・ドアミラーを含む。タイヤ・ホイール・ガラス等を除く)を最大3年間、無償で付帯する、マツダ車限定のサービスです。登録乗用車は最大60,000円(免責金額20,000円を含む)、軽乗用車は最大30,000円(免責金額10,000円を含む)を補償いたします。充実の自動車保険と合わせてお客様の安心をサポートします。

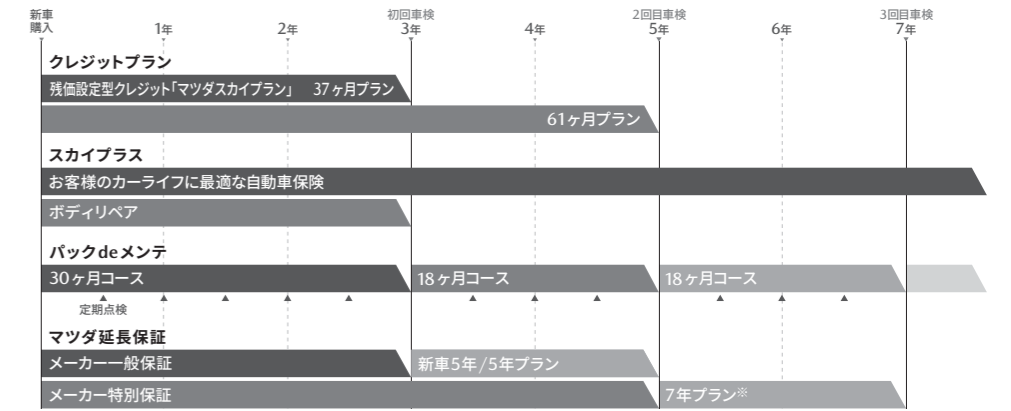
*詳しくは営業スタッフにおたずねください。

■高品質メンテナンス パック de メンテ

お車の維持に大切な6ヶ月ごとの定期点検とエンジンオイル、オイルフィルター交換をまとめたメンテナンスパッケージ。マツダ車のプロであるマツダ販売会社ならではの高品質なサービスをご提供します。
*車検付のコースもあります。*販売会社によっては、設定コースの種類、コース名称やパッケージ内容が一部異なる場合があります。

■万一の故障を無料で修理 マツダ延長保証

3年間の一般保証終了後に万一小車が故障しても保証修理が受けられる、安心の保証延長商品です。
*メーカー保証とは保証内容が若干異なる部位があります。



■詳しくは営業スタッフにおたずねください。なお、一部取り扱っていない販売会社もございます。 ※7年プランは、5年プランご加入のお客様のみとなります。



マツダ統合報告書(マツダの目指す姿や取り組みについて)
<https://www.mazda.com/ja/investors/library/annual/>

Facebook @Mazda.Japan
<https://www.facebook.com/Mazda.Japan>

Instagram @mazda_jp
https://www.instagram.com/mazda_jp/

Pinterest @mazdajapan
<https://www.pinterest.jp/mazdajapan>

Twitter @Mazda_PR
https://twitter.com/Mazda_PR

YouTube Mazda Official Web
<https://www.youtube.com/user/mazdaofficialweb>

マツダ Zoom-Zoom ブログ
<https://blog.mazda.com/>

●CLUB MAZDA 登録はこちら
https://www.mazda.co.jp/clubmazda_intro/



●後席もシートベルト。チャイルドシートも忘れずに。発進・加速はゆるやかに。エコドライブを心がけよう。
(このカタログについてのお問い合わせ先)お近くの販売会社または マツダ(株)コールセンターへどうぞ。
全国共通フリーダイヤル ☎0120-386-919 受付時間 平日9:00~17:00 土・日・祝日9:00~12:00 13:00~17:00

掲載の画像は撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。また、ボディカラー及び内装色が実車と違って見えることがあります。本カタログの画像は合成です。このカタログは2022年10月現在のものです。地球環境にやさしい印刷用紙を使用しています。

マツダ株式会社 〒730-8670 広島県安芸郡府中町新地3-1
マツダオフィシャルサイト www.mazda.co.jp/

39KRR200_2210T

